

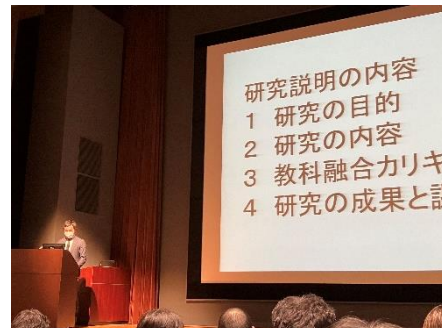


研究開発学校フォーラム～創る科の研究成果の発表～

1月18日(水)、本校教員が、東京の文部科学省で行われた研究開発学校フォーラムに参加しました。この研究開発学校フォーラムは、研究開発のまとめの年となる全国各地の幼小中高の学校園が発表・協議を行うことで、研究の成果を広く一般に広げたり、研究成果の活用及び教育課程・指導方法の充実、改善を促したり



するために実施されたものです。今年度は、9校の発表・協議があり、本校はその中の1校として、創る科のまとめについて発表しました。5月の学校説明会で「創る科」についてご説明させていただきましたが、それをさらに深めたものを発表し、参加された皆様から高く評価していただきました。その中から、甲南女子大学教授の村川雅弘先生から評価していただいたことやご指導いただいたことについてお知らせいたします。



研究説明の内容
1 研究の目的
2 研究の内容
3 教科融合カリキ
4 研究の成果と語

○ 各教科等の見方・考え方を「言葉と姿」の視点から整理していること、「学習過程とその支援」を示していること、「各教科と創る科」で教育課程を構成していることは、学習指導要領の新たな形を提案しており興味深い。

○ 研究組織及びその役割と関連が明確に示されている。

この他にも、多くのご指導や評価をいただきました。子供たちの更なる成長のためにも、この研究開発学校フォーラムで得たことを、次年度からの研究にさらに生かしていきたいと思ひます。

5年生 山口大学での音楽発表&施設見学！



1月30日(月)に、5年生67名が、山口大学で音楽発表と施設見学を行いました。この学習は、昨年度に引き続き、学校運営協議会の話し合いの中から大学との連携についての取組の一つとして行ったものです。音楽発表では、保護者の皆様や大学生の皆さん、大学の先生方なども含め、約150名の方々の前で、合唱と合奏を行いました。合唱では、1組が「カイト」、2組が「Smile Again」を歌い、学年合唱として「大切なもの」を歌いました。そして、合奏では「情熱大陸」を5年生全員の情熱を込めて演奏しました。



司会進行を子供たちが務めたり、合唱から合奏までの準備の間に大学生に感想のインタビューを行ったりと子供たちが主体となって一生懸命行いました。発表した後、子供たちの顔はやり遂げた充実感でいっぱいでした。子供たちの発表の後、大学生からもサプライズで歌のプレゼントがありました。大学生の歌も5年生の学年合唱と同じ「大切なもの」でした。すばらしい歌声に子供たちも驚いていました。施設見学も、大学生が、子供たちが興味をもちそうところや喜びそうところを考へて計画を立て案内してくれました。



5年生の子供たちは、大学生の姿や施設見学を通して、大学への憧れをもったり、将来の姿を思い描いたりできたのではないかと思います。